

平成18年度

コムギ遺伝資源小委員会及びNBRPコムギ運営委員会議事概要

日時：2006年9月30日

場所：京都大学農学・生命科学研究棟セミナー室2

出席者：

遠藤隆、古田喜彦、山崎由紀子、村井耕二、辻本壽、河原太八、中村俊樹、藤田、寺地徹、荻原保成、木庭卓人、大田正次、加藤鎌司、安井康夫、笹沼恒男、森川利信、那須田周平（以上運営委員）；山崎宗郎（文科省ライフサイエンス課）、橋本智（JSTキーテクノロジー研究開発事業室）、森直樹、川浦香奈子、宅見薫雄、松岡由浩、持田恵一、今井雄大（以上オブザーバー）

議題：

1. 第2期 NBRPに向けたプロジェクト提案の説明と討議

- 那須田提案（別紙資料参照）
- 辻本提案（別紙資料参照）
- 荻原提案（別紙資料参照）
- 河原提案（別紙資料参照）
- 加藤提案（別紙資料参照）
- 遠藤提案：コミュニティの要請に基づき新しい系統をリソースに加えていく

2. その他

第二期に関して意見交換：各委員から様々な意見が出たが、以下のように集約できる。

1. 中核機関（事務担当）を京都大学とする
2. 運営委員会を設置し、実施する事業の選定と実施機関（サブセンター）の委嘱を行う
3. 運営委員会は年齢のバランスがとれ（若手を増やす）、他のリソース（例えば、イネ、オオムギ、シロイヌナズナ）の関係者も取り込んだ構成にする。
4. 実施事業はコミュニティから広く募る
5. 年度ごとに実施事業の評価と見直しを行う
6. コミュニティとして第一期で収集・保存したリソースの維持と配布は継続する
7. 那須田他からの意見書（別紙資料参照）
8. コムギデータベースの改善（山崎、別紙資料参照）

今後の予定

1. プロジェクト提案の募集（11月18日まで、別紙）

2. 次回(第4回)運営委員会（12月2日、京都）で実施事業の順位付け
 3. 実施機関の調整
 4. 申請書の作成
-